

狭あい道路の改善と 認知率について

日本大学 危機管理学部 山下ゼミナール
狭あい道路チーム

目次

- 1、狭あい道路とは
- 2、狭あい道路の危険性
- 3、世田谷区における狭あい道路の現状
- 4、他の地域との比較
- 5、狭あい道路に対する住民の方の意見
- 6、まとめ

研究のテーマ

狭あい道路の改善がなぜ進まないのか

仮説

狭あい道路の改善に関する制度の認知率が低いため

研究の背景

世田谷区の道路の内、36.9%が狭あい道路

1、狭あい道路とは

狭あい道路とは…

道幅が**4m未満**の狭い道路のこと

- ・道が元から狭い
- ・木や置物によって狭くなっている



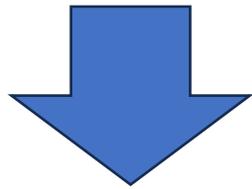
緊急車両の通行ができない！

https://www.irasutoya.com/2020/02/blog-post_41.html

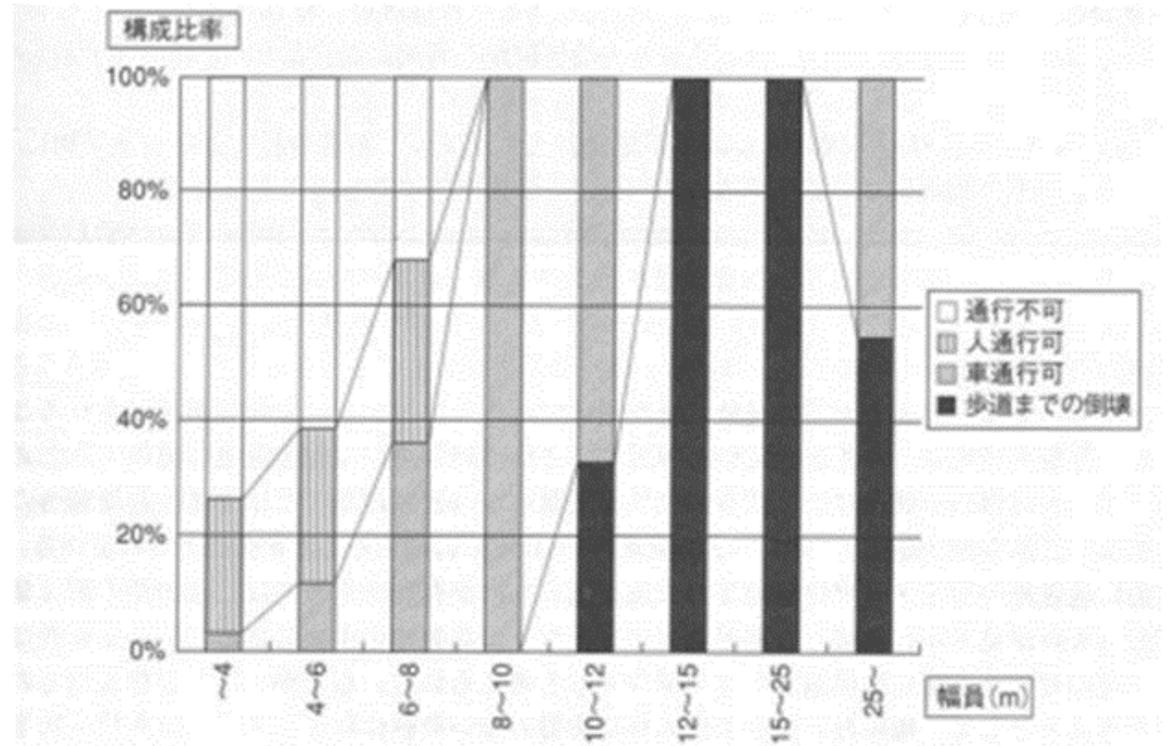
https://www.irasutoya.com/2015/06/blog-post_275.html

2、狭あい道路の危険性

阪神淡路大震災時、
建物の倒壊による道路閉塞
が頻発。



幅員4m未満の道路の
約73%が歩行者も通行不可
に。



注) 車通行可：車道（車道、歩道の区別がない場合も含む）上に倒壊建築物があるが通行可能な
歩道まで倒壊：歩道上に倒壊建築物があるが、それが車道までは及んでいないもの

引用：国土技術政策総合研究所 研究資料（出典：都市防災業務ハンドブック編集委員会（2005）『震災に強い都市づくり・地区まちづくりの手引』ぎょうせい）
<https://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn0368pdf/ks0368034.pdf> 5

3、世田谷区における 狭あい道路の現状

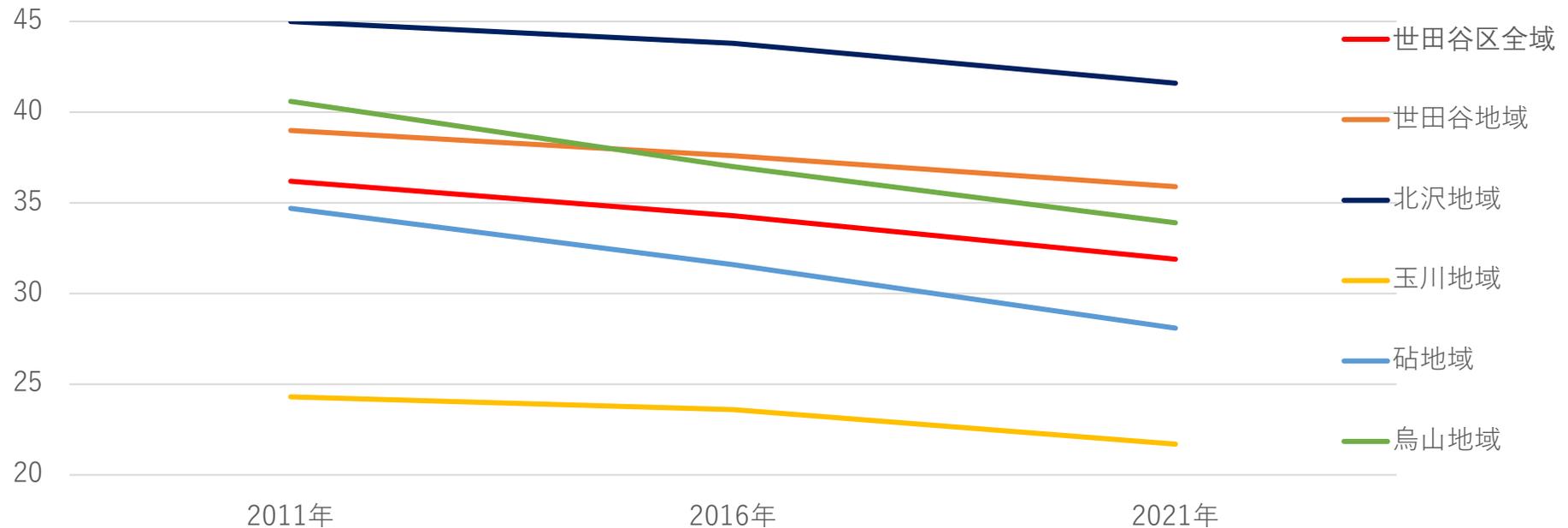
世田谷区の狭あい道路率は約32%



撮影者：和田

3、世田谷区における狭あい道路の現状

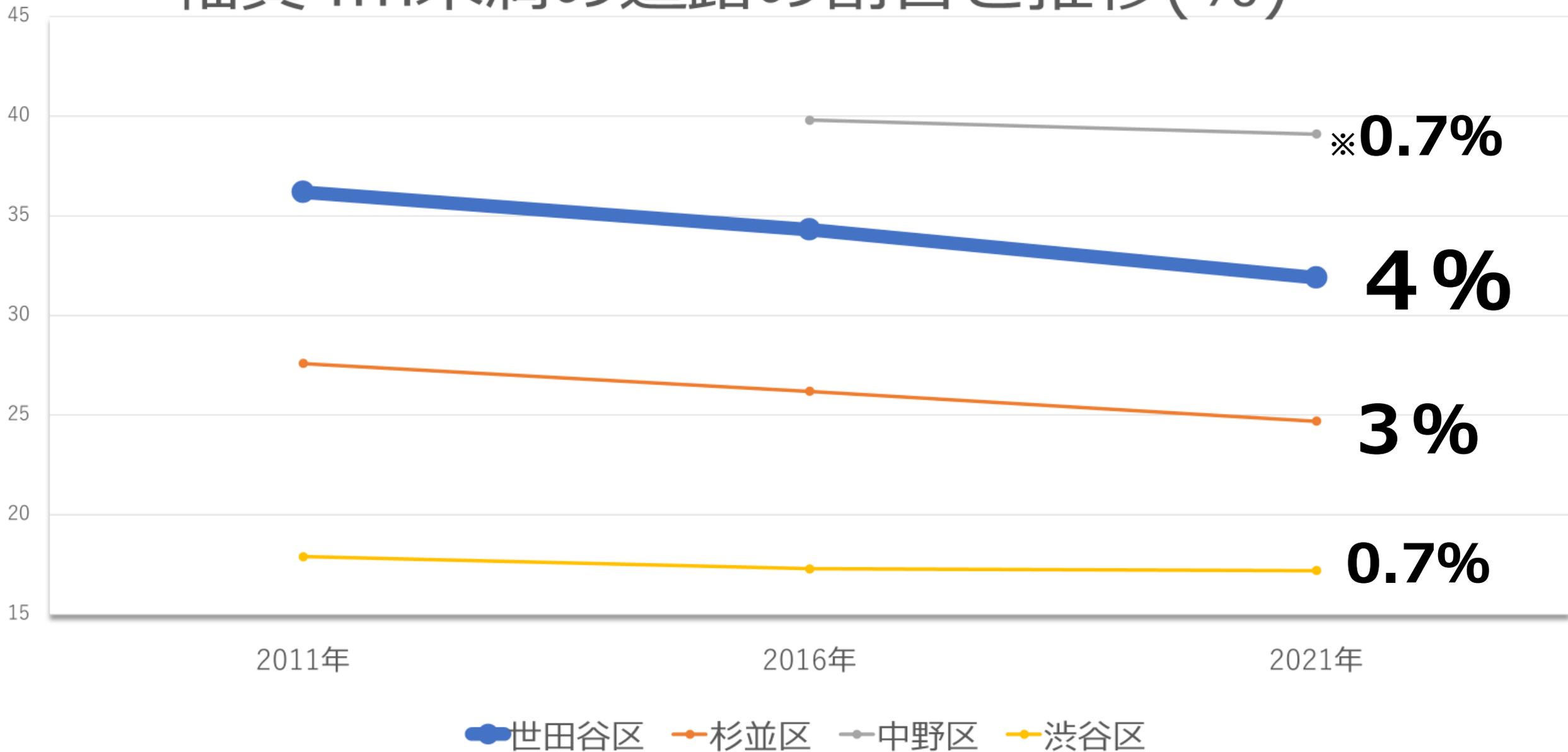
世田谷区及び世田谷地域の道路の長さにおける狭あい道路の割合推移



4 他地域との比較

- 世田谷区と他3区(杉並区・中野区・渋谷区)を比較
→現状、データ(土地現況調査)が存在するのは上記の3区
- 土地現況調査を基に狭隘道路の割合の推移を比較
- 狭隘道路拡幅整備事業に係る補助対象・金額を比較
※世田谷区はこれ以外にも事業をやっている(地先道路)
- 新築・増改築の場合は補助対象外
※杉並区は一部補助が出る

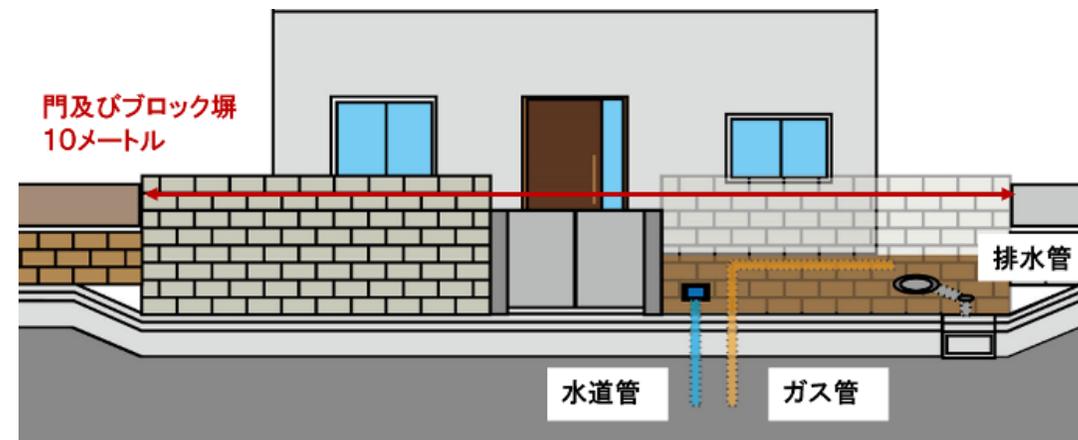
幅員4m未満の道路の割合と推移(%)



※5年間での数値

補助金モデルケース

門およびブロック塀があるケース



出典：[狭あい道路拡幅整備事業 | 杉並区公式ホームページ \(city.suginami.tokyo.jp\)](http://city.suginami.tokyo.jp)

	工事費用の見積額	杉並区	世田谷区	中野区	渋谷区
門及びブロック塀の除却費	60万円	60万円	5万円	—	5万円
門及びブロック塀の築造費	60万円	60万円	—	—	—
設備配管の撤去・移設費	30万円	30万円	30万円	27万円	—
事務手続き費用	—	1万円	—	—	—
合計	<u>150万円</u>	<u>151万円</u>	<u>35万円</u>	<u>27万円</u>	<u>5万円</u>

4 他の地区との比較

- ・ 狹隘道路の改善は世田谷区が最も進んでいる
- ・ 補助金額は杉並区が最も高い

このことから…

- ・ 補助金額と狹隘道路の改善に相関性はない

5、狭あい道路に対する 住民の方の意見

ヒアリング調査を行った対象：

世田谷区下馬地区野沢一丁目にお住まいの方

ヒアリング調査の対象にした理由：

下馬地区の中で最も狭あい道路が占める割合が
高かったため

5、狭あい道路に対する 住民の方の意見

狭あい道路について

- ・ 改善はした方がいいと思っている
- ・ 世田谷区に代々暮らしているため、
道路が狭いとは思わない
- ・ 今の町並みが好き

5、狭あい道路に対する 住民の方の意見

狭あい道路の改善に関わる制度について

- ・ 制度があることを知らなかった
- ・ 詳しい説明を受けたことがない
- ・ 自分の土地を取られるような感じがする

6、まとめ

- ・ 世田谷区の行政の狭あい道路への取り組みは他の地域と比べて積極的である
- ・ 地域住民の方は狭あい道路の改善に関する制度についてあまり詳しくは知らない

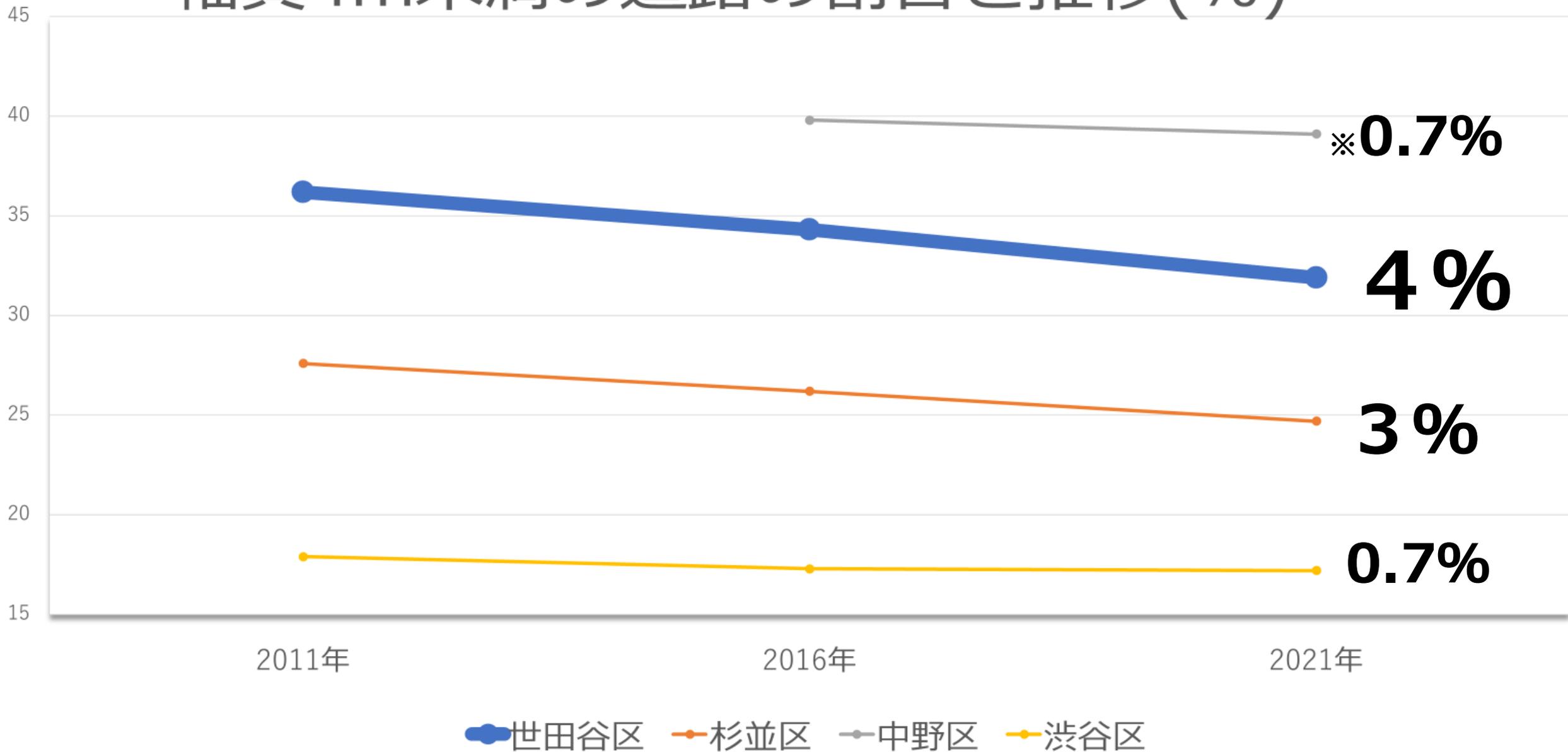


制度を知ってもらうことによって
改善が進むかもしれない

ご清聴
ありがとうございました



幅員4m未満の道路の割合と推移(%)



※5年間での数値

地区ごとの補助対象と金額

・擁壁の移設

高さ	世田谷区	中野区	杉並区※ ²	渋谷区
2.0m以上	32000円/m	×	費用相当額	100000円/m
3.0m以上	51000円/m	×	費用相当額	100000円/m



※²上限300万円

出典：[擁壁 \(akagi-sk.co.jp\)](http://akagi-sk.co.jp)

・塀の除却、築造

世田谷区	中野区	杉並区	渋谷区
※ ¹ 5000円/m	×	全額or85000円/m	5000円/m

※¹除却のみ。道路に垂直な塀は費用相当額¹⁸出る。

・水道メーターの移設

世田谷区	中野区	杉並区	渋谷区
費用相当額 (上限50万円)	費用相当額 の9割	費用相当額 (上限200万円)	×



出典(株)永井設備商会
(nagaisetsubi.co.jp)

・工作物の撤去

	世田谷区	中野区	杉並区	渋谷区
生垣	5000円/m	×	×	3000円/m
門扉	5000円/m	×	全額or85000円/m	2000円/m